介護の仕事に対する誤解と魅力

長崎県長寿社会課

介護の仕事はきつくて、早期に退職する人が多いから、職員が不足していると誤解していませんか？
統計データから、離職率は決して高くなく、介護の仕事で働く人は年々増えていますが、高齢化が進み、介護サービスの需要が大きく増えているため、必要となる職員の数も増えていく状況が見えます。
やりがいを強く感じながら、働いている職員も多く、介護の仕事は魅力的な職業の一つだと考えているので、今後もイメージアップを図っていきます。

介護で働く人の離職率は高くありません！

★介護で働く人の離職率は、全体の離職率より低い状況です。

★介護の仕事がきつくて、早期に退職する人が多いということは、誤解だと言えます。

県内の離職率

介護労働者：13.4%
全職業平均：13.8%

出典：介護労働者＝2021 年介護労働実態調査
全職業　　＝2021 年雇用動向調査

福祉や介護の仕事で働く人は増えています！

★福祉・介護関係分野で働く人は増えてきており、県全体の約 1 割が福祉・介護関係の分野で働いています。

★県内の雇用を支えている産業の一つです。

県内の社会福祉・介護事業等で働く人

2006 年：34.575 人（県全体の 5.8%）
2012 年：41,784 人（県全体の 7.6%）
2016 年：49,645 人（県全体の 9.2%）

出典：事業所・企業統計調査、経済センサス活動調査

介護サービスを維持するために必要な介護職員数が増えていきます！

★高齢化が進むことにより、介護サービス維持に必要な介護職員の数が増えていきます。

★そのため、これまで以上に、介護で働く職員を増やしていく取り組みが必要です。

長崎県における介護職員の必要人数

2019 年度：28,836 人
2023 年度：30,675 人（+1,839 人）
2025 年度：31,804 人（+1,129 人）

出典：長崎県老人福祉計画・介護保険事業支援計画

残業時間が少ないです！

★介護で働く人の残業時間（超過労働時間数）は少ないです。

★決まった時間を働く、ワーク・ライフ・バランスが図られている仕事だと言えます。

県内の５年平均の超過労働時間数（月）

介護職員　　：4.8 時間
訪問介護従事者：5.0 時間
全職業平均　　：11.8 時間

出典：2017-2021 年度賃金構造基本統計調査

給料は上がってきています！

★令和３年の月額給与は、５年前と比べ、１万円以上増えています。

★介護職員処遇改善加算などの国の制度もあり、給与が上がるなど、安定した仕事だと言えます。

県内における所定内給与（月額）

2017 年度：200,500 円
2021 年度：213,100 円（＋12,600 円）
（＋6.3%）

出典：2017・2021 年賃金構造基本統計調査

キャリアパスが整備された職場が多いです！

★9 割の事業所が介護職員処遇改善加算を取得しており、キャリアパスが整備された職場と言えます。

①任用要件や賃金体系の整備
②資質向上計画策定と研修の実施
③昇給する仕組みの設定

本県の介護職員処遇改善加算取得状況

加算Ⅰ：73.4%、加算Ⅱ：7.4%、
加算Ⅲ：7.6%、加算Ⅳ・Ⅴ：0.4%、
合　計：88.8%

出典：長崎県長寿社会課調べ（2021.4.1 現在）

介護の仕事は魅力的です！

★介護の仕事にやりがいを強く感じながら、働いている職員が多くいるなど、魅力的な仕事です。

★介護業界への就職を希望する方を増やしていくため、介護の仕事の重要性・やりがいなど、「介護のしごとの魅力」を発信するパンフレットや動画を、長崎県のホームページに掲載しています。

長崎県　あなたの介護を教えてください　検索

令和５年２月